

# ミライクNews Vol.3



山本真帆さん 樋口大河さん

11月に開催される日本女性会議2020あいち刈谷（ミライク会議）に向けて、学生ジャーナリストたちが取材した内容を紹介します。

今号は、女性活躍推進に積極的に取り組んでいる企業を認定する「刈谷市ハーモニーカンパニー」に選ばれた㈱キャッチネットワークを取材しました。

## KATCHの働き方取材！

2人の子どもを育てながら働く加藤さんにインタビューを行いました。

### みんなで助け合いながら、効率的に

「同僚や上司の理解が深く、助けられながら勤務しています」と話す加藤さん。9時から16時まで時短勤務をするにあたって、就業時間を超えないように業務量を調整するとともに以前より仕事の効率を意識するようになったとのこと。また、早朝からの取材や緊急時の深夜勤務などは、事前に同僚に相談し、サポートを受けており、ファミリー・サポート・センターなど市の制度も有効利用して、業務にあたっているそうです。

### 社内制度の有効利用

働きやすい企業を目指しており、制度も充実しています。コアレスフレックスやテレワーク、時間有給休暇の導入、思いやり休暇（育児・介護対応で利用可）も活用もされており、社員がそれぞれのニーズに合わせて働く時間を選択していました。また、各種制度を利用して、子どもが生まれた男性社員全員が、育児目的の休暇・休業を取得するなど「みんなで協力して休む」という意識が生まれている姿が印象的でした。



### 加藤 裕子さん

2児の母。育児休業を2度取得し、現在は時短勤務で働いている。コンテンツ制作本部で番組制作を手掛けている。

### メディアのプロから学ぶ

## 番組制作の流れと広報マインド

学生ジャーナリストとして、働きやすさだけでなく効果的な広報についても学ぶため、番組制作の流れや地元メディアとして意識していることを伺いました。



### 01 会議

番組で取り上げる内容を会議で話し合い、選定します。



### 02 取材

取材先で、インタビューや撮影を行います。1人で取材に行くこともあります。



### 03 原稿作成

番組の放送に向けてスピーディーに原稿を作成します。オフィスをフリーアドレス化しているので、コミュニケーションを取りながら業務を行っています。



### 04 リハーサル、本番

出来上がった原稿をキャストに渡し、リハーサルを行った後、本番を迎えます。

### 番組制作のポイント

地域のつながりを感じることができ、番組にするため、より多くの人が出演できるような内容にしています。番組を見た人が喜び、元気になってくれるように願いを込めて制作にあたっています。



### 学生ジャーナリスト 取材メモ

#### 山本真帆さん

見てくださる方々が元気になってもらえるよう常に意識し、コミュニケーションを大切にする加藤さんの姿勢を見て、私も今後の取材などで相手が話しやすい雰囲気づくりを心掛けたいと思いました。



#### 樋口大河さん

言葉の真意を理解する大切さを学びました。これからは発言一つ一つにどのような思いが込められているのかを考えて取材していきます。



### .....PICK UP カンパニー.....



#### ㈱キャッチネットワーク

刈谷・安城・高浜・知立・碧南・西尾を事業エリアとして、ケーブルテレビ・インターネット・電話サービスを提供している。働き方改革に率先して取り組む企業を表彰する「働き方改革企業2019」優秀賞を受賞した。